

研究所だより
47号 2021. 10. 30

せんじょうち

発行/編集
黒部川扇状地研究所
Tel/Fax 0765-72-0013
E-mail senjochi@ma.mrr.jp

秋季研究例会開催 11/14(日)

お待たせしました！ 対面で講演

春季研究例会はリモートでの講演でしたので、久しぶりに対面で講師の話を聞くことができます。

今回は、魚津市出身で環境問題のスペシャリスト藤田香氏に持続可能な社会をつくるための提言をしていただきます。便利さの陰に潜む環境・自然破壊。働く若い世代には時間のゆとりがない中で、やりたいことがたくさんある熟年世代やシルバー世代にも出来ることがきっとあるはずです。ちょっとした心配りで、将来の入善町や黒部川扇状地が、ひいては地球規模で環境を守り自然保護につなげていきたいものです。

また、朝日町郷土史家の柳下善一氏に「泊の地形と宿場町」について研究発表していただきます。高澤優研究員が町委託事業について扇状地研究所の活動を分かりやすく報告します。ぜひ、うるおい館にご来場ください。入場は無料です。

一般社団法人 黒部川扇状地研究所
令和3年度 秋季研究例会
■演題 「SDGsと黒部川扇状地」
■講師 日経 ESG シニアエディター・東北大学教授 藤田 香氏
（講演 無料）
魚津市生まれ 東京大学卒業 日経 BP に入社
環境省中央環境審議会委員
富山県SDGs未来都市戦略委員
富山大学客員教授・富山国際大学客員教授等広く活躍
※主な著書 「SDGsとESG時代の生物多様性・自然資本経営」(日経BP社)
11/14(日) 講演 15:10~16:40
開会 13:30~閉会 16:45 うるおい館2Fイベントホール1
■事業報告 13:40~14:10 「令和3年度フィールドミュージアム事業中間報告」 高澤 優 研究員
■研究発表 14:20~15:00 「泊の地形と宿場町」 朝日町郷土研究家 柳下 善一氏
このあとの扇状地研の活動
11/17 黒部川扇状地レイル 下山用水受益コース (小沢木戸) サンワエル 18:30~ (黒部川沿いに黒部川にたどり着くまで) 講師 松島吉信 参加費 500円 (保険代含む)
11/23 扇状地Cafe 12:30 扇状地Cafe 360度(ベトナム) 12:30 扇状地Cafe (外宮原から黒部川扇状地を望める) 講師 水嶋一雄 参加費 1500円
10/31(日) 魚釣山に登ろう? ※地域おこし協力隊との共催事業 登山道までの道路に危険箇所があるため中止となりました。
TEL 0765-72-0013 FAX 0765-72-0013
一般社団法人 黒部川扇状地研究所 主催：一般社団法人 黒部川扇状地研究所 共催：入道町教育委員会

黒部川扇状地研究所の活動紹介

—HP やフェイスブックをのぞいてみませんか—

扇状地研究所の行事がHP やフェイスブックに載っています。今回は、12月3日(金) 第3回扇状地カフェを紹介します。講師は松島吉信研究員です。(内容のCM)



3人か4人の歴史的な人物の黒部川探訪を話させていただきます。黒部川沿いに記念碑が建てられている松尾芭蕉から入ります。当日は、パワポで話した後、DVD の映像(昭和初期の県内を撮影した貴重な記録)を見ていただこうと考えていますので、お楽しみに！サンワエルで待っています！

延期になっていた第2回扇状地カフェは12月23日(木)に実施することになりました。会場はうるおい館です。フェイスブックに掲載中です。

10/17(日)

扇状地トレイル 下山用水受益コース

富山県内のコロナ感染者数が減り、アラートも下がっての扇状地トレイル。あいにくの雨模様の中16名が参加し、黒東第3発電所から下山用水分水口を確認し、用水路に沿って歩きました。舟川に流れた水を再び取水口から取り入れ、横水付近と小川を超えた五箇庄地区を潤していました。途中、不動堂遺跡と付近を走る不動堂断層を見て湧水地帯の金山地区に入りました。(研究紀要 46 号に詳細記述)



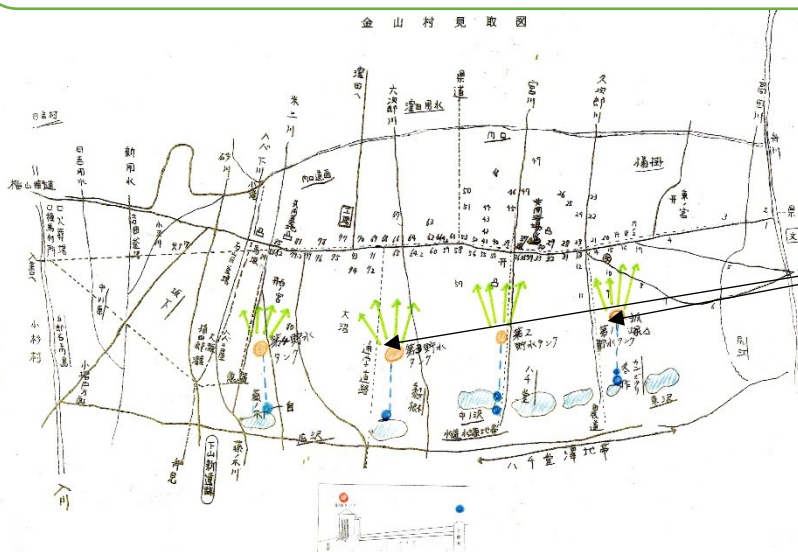
コロナには負けましたが、天候には負けません。雨が降っても決行しました。



「雨二モ負ケズ」と言ってもホッとす
る休憩タイム。



金山地区は、旧扇状地の扇端部にあたり、地下湧水が豊富です。この湧水を土地の傾斜を利用して明治時代に竹の筒で自宅に引水した資産家がいたことから、大正末期には地区の水道組合が作られ、各家庭に供給するようになったそうです。地区の自噴井は 4 つあり、かつて東沢、中ノ沢、広沢等八千堂澤地帯と呼ばれた湿地帯の場所に掘られています。当時、新扇状地では、河川水を飲用する家庭がほとんどであったことを考えると安全・安心な湧水を地質的な性質を活用した金山地区の人々に感服します。(研究紀要 18 号に詳細記述)



貯水タンク

各家に水を運ぶパイプ

